

山梨県と株式会社セブン - イレブン・ジャパンとの
地域活性化包括連携協定締結式

日 時 平成20年11月5日(水)
午前11時20分～午後0時30分
場 所 県庁本館2階 特別会議室

《次第》

- 1 協定内容の事前説明 (11:20～11:30)
- 2 協定締結式 (11:30～11:50)
協定書へのサイン・写真撮影、挨拶
- 3 「秋の甲州うまいものフェア」の発表 (11:50～12:00)
- 4 新商品の試食会 (12:00～12:15)
- 5 質疑応答 (12:15～12:30)

《配付資料》

次第

地域活性化包括連携協定書

連携事項および連携事業の詳細

「秋の甲州うまいものフェア」の概要

参考資料

山梨県と株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの地域活性化包括連携協定

山梨県(以下「甲」という。)と株式会社セブン-イレブン・ジャパン(以下「乙」という。)は、相互に連携を強化し、山梨県内の一層の活性化と県民サービスの向上に資するため、以下のとおり協定を締結する。

(目的)

第1条 この協定は、甲と乙が緊密な相互連携と協働による活動を推進することにより、地域の諸課題に迅速かつ的確に対応し、地域の活性化や県民サービスの向上を図ることを目的とする。

(連携事項)

第2条 甲と乙は、前条の目的を達成するため、次の事項について連携し協力する。

- (1) 山梨県の地産地消、オリジナル商品の販売・キャンペーンの実施に関すること。
- (2) 山梨県産の農林産物、加工品、工芸品の販売・活用に関すること。
- (3) 山梨県の県政情報・観光情報発信に関すること。
- (4) 健康増進・食育に関すること。
- (5) 環境問題対策に関すること。
- (6) 高齢者・障害者支援に関すること。
- (7) 子ども・青少年の健全育成に関すること。
- (8) 地域・暮らしの安全・安心に関すること。
- (9) 災害対策に関すること。
- (10) その他、地域社会の活性化・住民サービスの向上に関すること。

2 前項各号に定める事項を効果的に推進するため、甲と乙とは定期的に協議を行うものとする。また、具体的な実施事項については、乙のフランチャイズ加盟店の協力のもと、甲乙合意の上決定する。

(協定の見直し)

第3条 甲又は乙のいずれかから、協定内容の変更を申し出たときは、その都度協議の上、その変更を行うものとする。

(期間)

第4条 この協定の有効期間は、締結日より1年間とする。なお、期間満了の1ヶ月前までに、甲又は乙より書面による特段の申し出がなければ、1年間更新するものとし、その後も同様に更新するものとする。

2 甲又は乙のいずれかが、この協定の解約を申し出る場合、解約予定日の1ヶ月前までに書面によって相手方に通知することにより、この協定を解約できるものとする。

(疑義の決定)

第5条 この協定に定めのない事項又はこの協定の定める事項に関し疑義等が生じたときは、甲乙協議して定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙それぞれ署名の上、各自その1通を保有するものとする。

平成20年11月5日

甲 山梨県甲府市丸の内1丁目6番1号
山梨県知事 横内 正明

乙 東京都千代田区二番町8番地8
株式会社セブン-イレブン・ジャパン
代表取締役社長 C O O 山口 俊郎

2008年11月5日

山梨県

株式会社セブン-イレブン・ジャパン

～山梨県とセブン-イレブン・ジャパン～
『地域活性化包括連携協定』を締結
～地産地消、健康増進、災害対策等10分野で相互連携開始～

山梨県（県知事 横内正明）と株式会社セブン-イレブン・ジャパン（東京都、代表取締役社長 最高執行責任者<COO>山口 俊郎）は、2008年11月5日（水）地産地消や健康増進、災害対策等10分野において相互の連携を強化し、山梨県内における地域の一層の活性化に資する『地域活性化包括連携協定』を締結いたします。

記

1. 協定の名称 『地域活性化包括連携協定』

2. 協定締結日 2008年11月5日（水）

3. 協定締結の目的

山梨県とセブン-イレブン・ジャパンの、地域活性化に向けた緊密な相互連携・協働の取組による、地域活性化および県民サービスの向上

4. 連携事項

上記の目的を達成するために、次の項目について連携し協力していきます。

山梨県の地産地消、オリジナル商品の販売・キャンペーンの実施に関すること

山梨県産の農林産物、加工品、工芸品の販売・活用に関すること

山梨県の県政情報・観光情報発信に関すること

健康増進・食育に関すること

環境問題対策に関すること

高齢者・障害者支援に関すること

子ども・青少年の健全育成に関すること

地域・暮らしの安全・安心に関すること

災害対策に関すること

その他、地域社会の活性化・住民サービスの向上に関すること

<ご参考>

山梨県内のセブン-イレブン店舗 155店舗（2008年10月末現在）

【本件に関するお問い合わせ先】

山梨県 知事政策局 政策推進担当

TEL 055-223-1553

株式会社セブン&アイ・ホールディングス 広報センター

TEL 03-6238-2446

連携事項および連携事業の詳細

(1) 山梨県の地産地消、オリジナル商品の販売・キャンペーンの実施に関すること

【実施決定】

山梨県内 155 店舗（2008 年 10 月末現在）のセブン-イレブン店舗において、山梨県産の食材を活用した包括協定締結記念「秋の甲州うまいものフェア」を実施

期間 2008 年 11 月 6 日～11 月 23 日 (18 日間)

実施内容：山梨県、JA、経済連との協議のもと、地域の厳選された食材を使用し、セブン-イレブンの専用工場で調理した商品を販売

地域に根ざしたメニューと地域の厳選食材での地産地消を推進

商品名	使用食材	価格	商品内容
・甲州ワインビーフのすき焼き重	・甲州ワインビーフ	880 円	・銘柄牛「甲州ワインビーフ」を使用したメニュー（数量限定）
・フジザクラポークねぎ塩豚カルビおむすび	・フジザクラポーク	180 円	・銘柄豚「フジザクラポーク」を使用したおむすび（数量限定）
・山梨県産まいたけと八幡いものほうとう	・八幡いも	430 円	・山梨を代表する郷土料理であるほうとうに地区の野菜を使用
・富士吉田名物吉田の肉天わかめうどん	・甲斐舞茸 ・明野大根	450 円	・全国的に有名になりつつある吉田のうどん
・八ヶ岳高原牛乳ととろ～りたまごのカルボナーラ	・八ヶ岳高原牛乳	450 円	・コクがありながらもサッパリとした味わいの八ヶ岳高原牛乳を使用したクリーミーなスパゲティ
・八ヶ岳高原牛乳と半熟卵のドリア		420 円	とドリア
・2008 搾りたてぶどうシユー	・果汁	126 円	・ぶどう果汁を使用したシュークリームおよびパン
・2008 搾りたてぶどうのちぎりパン		135 円	

山梨県とセブン-イレブンとの地産地消の取組みをセブン-イレブン上のホームページ(以下 HP)で紹介

イベント期間中は締結記念をイメージしたポスターを店頭に掲示(横内知事のコメント入り)

【実施中】

- インターネットショッピングサイト「セブン-イレブンネット」において、山梨県のワイナリー商品 76 アイテム（10 月末現在）の取扱いを実施
- ・ 11/4（火）より「セブン-イレブンネット」において、「山梨県フェア」（日本酒、ワイン等 78 アイテム）を開催中
- 山梨の名物となりつつある「吉田うどん」、郷土料理「ほうとう」をオリジナル商品として年間継続販売

【実施検討中】

- 県内外へ山梨県をアピールすることを目的に「山梨フェア」を一定期間実施
- JA 全農山梨とタイアップし、厳選された食材を供給いただき、商品名でのアピールおよび出荷先のシール等を貼付し、地産地消の推進と安全・安心を訴求

（ 2 ） 山梨県産の農林産物、加工品、工芸品の販売・活用に関すること

【実施中】

- お中元・お歳暮ギフトにおいて、山梨県産品、県産加工品を販売
- ・ 2008 年お中元ギフトにおいて「山梨県産白桃」の取扱い
 - ・ 2008 年お歳暮ギフトにおいて山梨名物「煮貝」を取扱い
- 山梨県「ヌーボー祭り(11/3～)」への参加・協力
- ・ 山梨ヌーボー8 アイテムを県内店舗で 11 月 5 日から取扱い開始
- 県内産「ぶどう」「白桃」を使ったパン・デザートの開発
- 今回のフェアにてぶどう果汁を使用

【実施検討中】

- お中元・お歳暮ギフトにおいて、山梨県産品、県産加工品を追加販売
- 「甲州ワインビーフ」、 「ほうとうセット」、 「吉田うどんセット」等を検討

（ 3 ） 山梨県の県政情報・観光情報発信に関すること

【実施中】

- 山梨県工業振興課とのタイアップにより、富士山ロゴマークを県内産の専用商品に貼付（一部商品を除く）し、地産地消商品の PR と合わせて、富士山の世界文化遺産登録の啓発にも協力
- 「週末は山梨にいます。」のポスターの掲示およびパンフレットの設置

【実施決定】

- 県政情報・県観光に関するポスターやパンフレットの掲示・設置
- 店が可能な範囲で、近隣観光情報の提供や観光名所の道案内等を実施

(4) 健康増進・食育に関すること

【実施決定】

- 県で進めている「やまなし食育推進応援団」へ参加し、商品を通じて食育教育へ協力
- ・山梨県と連携開発、栄養成分の表示等を実施した「食育応援弁当」を発売

(5) 環境問題対策に関すること

【実施中】

- 山梨県内直営店舗において、テスト的に「太陽光発電」システムの設置
(2008年9月 東花輪駅前店設置済み)
- 毎年1回、セブン-イレブン加盟店オーナー・従業員とセブン-イレブン・ジャパン社員による富士山清掃活動を実施。2008年度は11月8日(土)に実施予定
- 弁当の包装形態を従来のラップ包装から「テープ止め」に全国に先駆けて変更
- 森林の保護・整備および活性化、環境NPO法人の助成
- ・「セブン-イレブンみどりの基金」による特定助成活動
- 店舗利用者に向け、駐車場に設置するアイドリングストップの防止の為の看板告知を実施
拡大中
- 配送車両のアイドリングストップ、CO₂削減
(配送車両の自主管理基準作成、配送車に新型車載端末設置 = エコドライブ意識向上)
- マイバッグ(カラフルショッピングバッグ)の販売、持参運動の推進
- 環境にやさしい「竹」の割り箸への変更
- 店舗の電力使用量の削減
- ・蛍光灯にHf型蛍光灯を使用
- ・季節、天候、時間帯に変化する採光量に合わせて自動調整する連続調光装置導入
- ・IH型式のおでんウォーマーの導入

(6) 高齢者・障害者支援に関すること

【実施中】

- 買い物困難な高齢者の支援
- ・食事配達サービス「セブン・ミールサービス」の強化(管理栄養士が監修した、バランスの取れた本格的なお惣菜や簡単に調理できる食材セット等のご提供)
- 高齢者に見えやすい大きい文字での値札の設置

【実施検討中】

- 県内直営店甲府平和通り店における、県内の障害福祉サービス事業所等が生産した授産品の販売

(7) 子ども・青少年の健全育成に関すること

【実施中】

県内の小中高生を対象に行われている職場体験の受入れ（県内直営店はじめ、既に実施している店舗も含めて順次協力店舗を拡大）

セーフティステーション活動による青少年健全育成への取り組み

セーフティステーション活動：2005年10月から社団法人フランチャイズチェーン協会に加盟する12社、全国約42,000店のコンビニエンスストアが、社会的責任の一環として

「安全・安心なまちづくり」ならびに「青少年環境の健全化」に取り組む自主的な活動

- ・未成年者への酒類・たばこの販売禁止。また名札POPにて、年齢確認する事を告知
- ・18歳未満者への成人向け雑誌の販売・閲覧禁止
- ・少年・少女の非行化防止等(近隣住民の迷惑となるたまり場化の防止)

(8) 地域・暮らしの安全・安心に関すること

【実施中】

セーフティステーション活動による地域安全対策・防犯対策の取り組み

- ・女性、子供等の駆け込みへの対応（急病・怪我・不審者につけられた時、迷子保護等地域の駆け込み寺として地域住民の安全・安心をサポート）
- ・緊急事態（災害・事故）に対する110番・119番通報の実施

【実施検討中】

警察・消防等との連絡・通報体制の確立

- ・緊急事態（災害・事件・事故）に対する110番・119番通報の実施
- ・店舗内ATMにおいて不審な状況を発見した場合における警察への通報
防犯責任者の設置
- ・直営店で先行実施。その後既に設置している店も含めて、順次店舗を拡大

(9) 災害対策に関すること

【実施決定】

「生活必需物資の調達に関する協定」の締結

- ・山梨県とセブン-イレブン・ジャパンとの間で、災害発生時の生活必需物資の調達に関する協定を締結（2008年11月5日付で締結）

【実施検討中】

災害時の帰宅困難者に対する支援の協定を締結

- ・災害時、徒歩帰宅困難者に対して水道・トイレ・周辺情報等を提供
- ・災害時に入手した被災地状況（道路交通情報等）のお客様への提供、行政や警察への通報

(10) その他、地域社会の活性化・住民サービスの向上に関すること

【実施検討中】

県の啓発・告知ポスター、パンフレット等の設置

以 上

2008年11月5日

～山梨県との地域活性化包括連携協定締結記念 第一弾～

『秋の甲州うまいものフェア』開催！

～11/6(木)より山梨県内のセブン-イレブンにて、地産地消・地域のメニューアイテムを一斉展開～

株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、山梨県との「地域活性化包括連携協定」締結記念として、2008年11月6日(木)～11月23日(日)までの18日間、山梨県の地産地消の商品、地域のメニュー合計8アイテムを販売する、「秋の甲州うまいものフェア」を山梨県内のセブン-イレブン155店舗(2008年10月末現在)にて開催いたします。

セブン-イレブンは、山梨県ならではの美味しさをお客様に楽しんでいただくため7月に「甲州うまいものフェア」を実施し、今回は第2弾となります。

今回の「秋の甲州うまいものフェア」は地元の皆様に「山梨の食の奥深さ」を感じていただけるものです。なお、グループのイトーヨーカドーの県内1店舗(甲府昭和店)においても一部商品を販売いたします。

今後も、この包括連携協定を機に、今後も山梨県と地産地消の商品の開発やユニークなキャンペーン等、お客様に喜んでいただけるような積極的な取り組みを実施してまいります。

《『甲州うまいものフェア』商品の概要(価格は税込)》

フェア期間 : 11月6日(木)～11月23日(日)

実施店舗数 : 山梨県内のセブン-イレブン155店舗(2008年10月末現在)

商品特徴

11/6(木)発売《数量限定》

『甲州ワインビーフのすき焼き重』 880円



- ・山梨県産「甲州ワインビーフ」を使用したすき焼き重
- ・生肉100gを使用し、「甲州ワインビーフ」をたっぷりと味わえる逸品。
- ・煮玉子、長ねぎ、たまねぎ、白滝、豆腐、しいたけと具材もたっぷり使用した商品



11/6(木)発売《数量限定》

『フジザクラポーク ねぎ塩豚カルビおむすび』

180円

- ・山梨県の銘柄豚「フジザクラポーク」をねぎ塩タレに漬け込み、中具に使用したおむすび



11/6 (木) 発売

「山梨県産まいたけと八幡いものほうとう」

430 円

- ・山梨県を代表する郷土料理である「ほうとう」
- ・地元の食材としての八幡いもと山梨県産まいたけをはじめ、南瓜・鶏肉・油揚げ・だいこん・人参・しめじ等、具材たっぷりに仕上げた商品



11/11 (火) 発売

「富士吉田名物 吉田の肉天わかめうどん」

450 円

- ・山梨県の郷土料理として、年々知名度が上がっている富士吉田名物の「吉田うどん」
- ・強いコシの麺とダシの効いたツユが特徴
- ・定番のキャベツに加え、かき揚げ・肉・わかめと具材たっぷりに仕上げた商品



11/11 (火) 発売

「2008 搾りたてぶどうシュー」

126 円

- ・クリームは、今年収穫した新酒用のぶどう果汁を混ぜ込み 2 層に仕上げた商品
- ・ぶどうの品種：マスカットベリーA



11/11 (火) 発売

「2008 搾りたてぶどうのちぎりパン」

135 円

- ・クリームに、今年収穫した新酒用のぶどう果汁を混ぜ込み風味豊かに仕上げた商品
- ・ぶどうの品種：マスカットベリーA

その他商品として・・・

11/14 (金) 発売 「八ヶ岳高原牛乳とトロ～リタマゴのカルボナーラ」 450 円

11/14 (金) 発売 「八ヶ岳高原牛乳と半熟玉子のクリーミードリア」 420 円

以上 8 アイテムでのフェア実施となります。(一部店舗ではお取扱いのない商品がございます)

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社セブン&アイ・ホールディングス 広報センター TEL 03-6238-2446

<ご参考>

【セブン-イレブン これまで提携した行政 *1道14県】

山梨県は16番目

・和歌山県	2004年	3月25日	地域協働事業の実施に関する協定
・長野県	2007年	11月16日	地域活性化包括連携協定
・栃木県	2008年	2月7日	地域活性化包括連携協定
・奈良県	2008年	4月17日	地域活性化包括連携協定
・茨城県	2008年	4月24日	地域活性化包括連携協定
・埼玉県	2008年	6月17日	地域活性化包括連携協定
・長崎県	2008年	7月2日	地域活性化包括連携協定
・山口県	2008年	7月3日	地域活性化包括連携協定
・千葉県	2008年	7月23日	地域振興・地域貢献に関する包括協定
・北海道	2008年	7月24日	包括連携協定
・新潟県	2008年	8月21日	地域活性化包括連携協定
・岡山県	2008年	9月4日	地域活性化包括連携協定
・岐阜県	2008年	9月12日	地域活性化包括連携協定
・滋賀県	2008年	9月17日	地域活性化包括連携協定
・山形県	2008年	10月8日	地域活性化包括連携協定

【山梨県のセブン - イレブン (08年10月末)】

155店舗 (全国 12,073店舗)

【山梨県内のグループ店舗数 (08年10月末)】

イトーヨーカドー 1店舗 (全国 179店舗)

デニーズ 9店舗 (全国 525店舗)

以 上